

自ら学び、自ら考え、行動する生徒の育成
—さまざまなメディアを活用し、主体的に学習する生徒の育成—

香中研メディア教育研究部会

1 研究主題について

現代の高度情報化社会においては、自分の考えや思いをよりわかりやすく表現・交流するためにメディアを利用する機会がますます増えている。このような現状の中、学校においてもその学習内容に適したメディアを活用することで、よりわかりやすい授業実践が求められている。そこで本部会では、さまざまなメディアの活用（放送教育を含む）を通して教職員の指導力向上を図るとともに、主体的に学習する生徒の育成を図りたいと考える。

2 研究実践及び内容

(1) 第26回NHK杯全国中学校放送コンテスト 香川県予選（テープ審査）

- ① 期日 平成21年7月27日（月）
- ② 部門 アナウンス部門、朗読部門、ラジオ番組部門、テレビ番組部門

(2) 第26回NHK杯全国中学校放送コンテスト 決勝

- ① 期日 平成21年8月21日（金）
- ② 部門 朗読部門 入選
堂崎 瑞葵（丸亀市立南中学校）
宮脇香津美（香川県立高松北中学校）

(3) 夏季研修会

- ① 期日 平成21年8月19日（水）
- ② 場所 坂出市立東部中学校
- ③ 参加者 58名
- ④ 内容

ア 各支部
の取り組
み発表

イ 放送教
育研修会
委嘱発表

- 中学校部会提案発表

坂出市立東部中学校 池下 一顕



- 学校放送番組を効果的に取り入れた
授業の在り方について

さぬき市立志度東中学校 角 也寸志

(3) 四国放送教育研究大会事前研修会

- ① 期日 平成21年11月30日（月）
- ② 会場 坂出市立東部中学校
- ③ 内容

- 提案授業・授業討議・全体会

- ・技術・家庭科 授業者 大前 昌弘
- ・国語（TT） 授業者 高木 由佳
喜田 幸子
- ・道徳 授業者 矢野加都子



3 成果と次年度への課題

夏季研修会・事前研修会の成果として、

- (1) 香川県内の各支部の研究の取り組みがよくわかった。
- (2) 放送教育四国大会香川大会の前年度として、放送教育に対する県内の取り組み状況や研究の進捗状況が把握できた。

課題として、

- (1) メディア活用に関する教員研修の継続。
- (2) 日常手軽に使える放送番組の活用。
- (3) メディア効果の検証と成果の蓄積。
- (4) 放送番組の積極的な利用及び地上デジタル放送に対応する機器の導入等があげられる。